

競 技 上 の 確 認 事 項

1 エントリーについて

今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。

①コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。尚連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。

キャプテンの番号に○印を付ける。

※尚昨年度より、最大14名（選手12名、リベロ2名）まで、ユニフォームを着てベンチに入ることができる。

但し13名以上は、必ずリベロ2名入れること。

②JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない。また登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモッパーについて

今大会を通してクイックモッパーを導入する。クイックモッパーについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とする。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

（1）アンダーウェアに関して

①ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。但しはみ出ていない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。

②アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首もなどやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。

③医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが明らかに色が違う腰に带状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

（2）リベロプレーヤーのユニフォームに関して

ルールブック第6章第2項に従う。（ベストは不可）

※特にリベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色のユニフォームとありますが、「対照的」の定義がされておりません。よって誰がみても区別ができるものを着用して下さい。（**第3色の色が必要**）

審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。

リベロプレーヤーは、ゲームキャプテンおよびチームキャプテンにならない。（23年度より）

（3）ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

4 外部コーチ（監督）について

承認願いを大会初日の9時までに本部に提出または提示する。

5 開館時間並びに試合までの流れ

開館 8 時 3 0 分	練習を出来るのは第 2 試合目までのチーム。
8 時 3 0 分～9 時 0 0 分	指定された 1 / 4 のコートで行う。
9 時 0 0 分～9 時 1 0 分	第 2 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 1 0 分～9 時 2 0 分	第 1 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 2 0 分～9 時 2 5 分	第 1 試合目のチームのみの練習。
9 時 3 0 分	プロトコール開始

※連続試合は、15 分間あける。

6 2 日目の試合順序、点示・ラインズマンは下記の通りとする。

試 合	A コート	B コート	点 示・ラインズマン
1	A-D	B-C	ベスト 4 のチームから 各 3 名
2	準決勝	準決勝	リーグのチームから 各 3 名
3	A-C	B-D	3 位のチームから 各 6 名
4	決 勝	(練習禁止)	リーグのチームから 各 2 名
5	A-B	C-D	1, 2 位のチームから 各 6 名

* A B C D はシードの順位を示す。

* リーグ戦・準決勝はすべて同時進行。遅く終わった試合から 5 分後プロトコール。

* リーグ戦・準決勝で一方がフルセットになった場合、空いているコートで 4 チームがボールを使用しないアップをしても良い。

◎点示・ラインズマンについて

- 1 試合目 A コートは A コート 準決勝のチーム
 B コートは B コート 準決勝のチーム
- 2 試合目 A コートは A と D のチーム
 B コートは B と C のチーム
- 5 試合目 A コートは 1 位、B コートは 2 位のチーム

7 使用球について

男子 ミカサ 女子 モルテン

8 その他

今年度関東予選は震災の関係で会場が変更になりました。各会場に関しても諸般の事情を抱えております。会場使用上の注意はよく読んで頂き、守るべき事は確実に生徒・保護者に伝えて下さい。試合の途中で中止という最悪の事態だけはくれぐれも避けて下さい。